

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30

例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡

事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

例会会報

第2345回

平成19年1月9日(火) 晴(本年度 第25回)

会長報告

丸山隆志

第7回理事会報告

- 1、クリスマス家族例会収支報告書について
- 2、下半期会費について(幹事より報告)
- 3、第4回クラブ協議会(1/16)の議題について
- 4、次期地区大小委員長内定の報告(鶴岡RC関係)
 - ・次期レディス小委員会小委員長に佐藤孝子さん
 - ・次期研究グループ交換(GSE)小委員会小委員長に嶺岸禮三さん

* * *

皆さん、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。今年の正月は、大変穏やかな天候に恵まれ各神社は大勢の初詣客で賑わった様です。私は家でのんびりテレビでスポーツ観戦の正月でした。

亥年年男のクラブ会員は、真島さん(S10年)、白幡さん、越智さん、藤川さん(S22年)の4人です。節目の年に当って益々のご活躍をご祈念申し上げます。

虚から実への転換の年に

(姜 尚中 氏 かん・さんじゅん 東大教授の評論引用)

昨年を一文字で表すとしたら、何がふさわしかったのだろうか。思い浮かぶのは、「虚」という文字です。要するに「空虚」であり、「空々しい」と言うことです。一昨年の耐震強度の「偽装」問題は記憶に新しいが、疑惑の当人たちの弁明は、「空々しい」の一言に尽きます。そして去年も同じような現象がズロズロと明らかになりました。高等学校の必修単位の「未履修」や、競争入札を「偽装」した官製談合、さらにタウンミーティングをめぐる「やらせ」など、数々の「虚」の部分があぶり出されました。市場経済のグローバル化が世界に繁栄をもたらすというご託宣も「虚」の感じがしてなりません。今や、「同じ日本人とは思えない」、そんな印象を持たれるような困窮した若者や、高齢者が見捨てられ、地方

経済には一向に光が差しそうにありません。

新年の世界と日本はどうなるのか。期待を込めて言えば、そのような「虚」から「実」への転換の年、少なくともその始まりの年になってほしいと願わずにはられません。もっと具体的に「実」のある言葉が力を得てほしいと思います。

亥

年男スピーチ

真島吉也

小さい頃から祖父に“お前は馬車馬のようだ”とよく言われました。はた迷惑をも顧みず突進する幼い頃の行動が目隠しをされて真っすぐ進むのが取り柄の馬の行動に似ていたのでしょう。



私は昭和10年の亥年生まれですが、次の亥年の昭和22年までは東の間の比較的穏やかな時代を除けば大部分戦争とその後の混乱の時代でした。戦争で子どもの私が最も辛かったのは世の中から砂糖が消えた事でした。終戦後しばらくしてキューバ産の砂糖がお米代わりに配給になった時の幸福感と感激は今でも忘れられません。この昭和22年頃には敗戦までの熱烈な軍国少年が見事に民主主義少年に変身し野球の練習に精を出していました。

次の亥年は医学校の4年生で山岳部に属していたせいで毎月のように山歩きをやっていました。

次の亥年は昭和46年です。この間に私は外科の勉強を始め、機会があつてアメリカで生活していました。昭和42年頃のまだ終戦後の経済を引きずっていた日本からアメリカに行って感じたのは豊富な資源と豊かな農業生産力を持つ国の強大な国力でした。平均的な日本の生活様式はその後4年ぐらいの間に起こった急速な経済発展のおかげで、ほぼアメリカと同じようなレベルに達したように見えました。エネルギーと食料の大部分を外からの輸入に頼っている上での繁栄は戦争による飢餓を体験しているものの一人としては非常に基盤の弱い異質なものに思えました。帰国後私は外国で学んだ事を基

本とした研究を進めるとともに外科の経験を積み、老後は故郷で暮らしたいという高校卒業以来の願望を叶えるべく帰郷しました。

平成13年に鶴岡ロータリークラブに加入させていただき、楽しい日々を送っておりましたが楽あれば苦ありの例えどおり、今年は責任あるお仕事を仰せつかりました。長い間の伝統に支えられた複雑な機構をこなしていくにはいささか役不足の感を免れませんが、当クラブには経験豊かなそうそうたる方々が大勢いらっしゃいます。このような方々の全面的なご支持とご指導をいただきながら、私にとって人生最大の試練ともなるべき来年度を乗り切ろうと思っております。

職場体験学習のお礼

山添高等学校
校長 佐藤良裕氏

本校の生徒が職場体験という事業でお世話になってから12年目を迎えました。平成7年当時、2年生の学年主任をしていた私は、将来への不透明さへの漠然とした不安がありました。高校を卒業して社会人になる生徒達の勤労観、職業観や職業人としての基礎的・基本的な資質・能力の問題、働くことへの関心、意欲、態度、責任感、コミュニケーション能力や対人関係能力、基本的マナー等の能力の低下を指摘する声は年々大きく厳しくなっていました。

地域に貢献する人材育成のために、実際に働く経験を通してそれを育てることができないかと模索していました。幸い卒業アルバムでお世話になっていた寛明堂さんとのご縁で鶴岡RCさんのご協力をいただき、職場体験をスタートさせることができ、今日まで継続的な事業として進めて来ることができました。大変ありがたく感謝申し上げます。

これからも学校・地域・家庭の三位一体の協力関係を大事にしながら、時代を担う人材育成に全力をあげて取り組んで行く所存でございますので、今後ともご協力・ご指導よろしくお願い申し上げます。

2年 秋山^{このみ}好美さん

私は今回、株式会社庄交コーポレーション東京第一ホテル鶴岡で体験させて頂きました。この3日間の職場体験を通して、いろいろなことを勉強することができました。正直に言うと、学校で学習するより大変疲れましたが、その大変な仕事を当たり前のようにさっさとこなしていく従業員の方々のパワフルな姿に感動しました。私は以前から将来はホテルで働きたいと思っていました。職場体験から、仕事は辛いけれど、お客様が喜んでもらえる工夫や方法を考えると楽しいこともあるし、その仕事を最後まで

で終えた達成感もあるんだと実感しました。

最後に、ロータリークラブの皆様、各企業の従業員の皆様に心からお礼申し上げます。皆様のご協力があるからこそ山添高校では職場体験学習を実施することができます。職場体験学習で感じたこと、学んだことを忘れず、これからの進路活動に生かし、進路達成に向けて努力していきたいと思います。本当にありがとうございました。

台中港RCCLC

新年オメデトウゴザイマス
賀正元旦 2007年
ご健勝とご多幸をお祈りいたします
本年もよろしくお願い致します
謝謝 惠贈貴著「三尺下がって」
又読ませて戴ける本(古本でも)請惠贈是禱

委員会報告

出席委員会

委員長 迎田 健

本日の出席		前々回の出席	
会員数	47人	出席率	65.91%
出席数	30人	修正出席数	32人
出席率	68.18%	確定出席率	72.73%

●メイクアップされた方

阿部 純次君 藤川 享胤君 秦 幸助君
樋渡美智子君 本間喜美子君 本間 昭吉君
石田 雄君 加藤 功君 丸山 隆志君
嶺岸 禮三君 迎田 健君 真島 吉也君
松浦 覚君 越智 茂昭君 佐々木喆彦君
佐藤 孝子君 桜井 隆君 富樫 松夫君
富田喜美子君

●ビジター

山添高校校長 佐藤良裕 進路課長 増子 靖
2学年進路担当 齋藤さおり 生徒代表 秋山好美

プログラム委員会

委員長 阿蘇司郎

●1月の予定

1/23 たら汁例会

1/30 榎本氏「ドイツ視察の裏表」

スマイル

阿蘇司郎君 恒例の空手道の寒稽古が1月7日湯の浜で何事も無く終わりました。4～70歳の方々が参加しました。

塚原初男君 1/23の鰯汁例会に、国内の3姉妹友好クラブの方々にも案内をしてありますので、皆様からの多数のご出席をお願い致します。

佐藤孝子君 GSEのなつかしいメンバーより年賀状を頂きました。